

いつでも、どこでも「生中継」の素晴らしさ
最新のライブ配信の世界

第2回 ライブ&イベント 産業展

会 期：2015年7月8日[水]～10日[金] **会場：幕張メッセ**
開場時間：10:00～18:00（最終日のみ17:00終了）

主 催：リード エグジビション ジャパン株式会社



(前回 2014 年会場風景)

まもなく夏本番。夏に向け、続々と開催される、音楽フェスや野外イベントは夏休みを盛大に盛り上げてくれます。ここで大きく関わるのが、テクノロジーの進化です。近年では、開催中のイベントをライブ配信することも多くなり、いつでも、どこにいても、インターネットに接続さえすれば、リアルタイムで楽しむ事ができるようになりました。今では、ただ映像を配信するだけに留まらず、オンタイムでテロップ・テキストが流れたり、タイムラグが少ないのはもはや当たり前となってきました。このような中、弊社リード エグジビション ジャパン（株）が主催する「第2回 ライブ&イベント 産業展」には、まさにそれらライブ配信技術・製品から、ライブ配信を支えるサービスを提供する企業も多数出展します。この展示会で紹介される最新配信ソリューションが、今年下半期の全国イベントで活用されることになるでしょう。

ぜひ、取材のためにお越しく下さい！

次項より、最新のライブ配信の世界をご紹介します！

<ライブ配信を扱う出展社の見どころ 一部抜粋>

◆ レスポンスの良さが最大の魅力！

タブレット・スマホで簡単に見られるライブ配信アプリ ~Live Multi Viewing

あの Summer Sonic でも実証実験をし、話題となった Live Multi Viewing。低遅延・高レスポンスが魅力のライブ配信アプリです。TBS・WOWOW・Xtone という3社の共同開発が可能になりました。近い将来、フェスと言え、これ！と、なるかもしれないですね。

◆ 360度！ぐるりぐるり〜りと配信できます！ ~（株）ユニモト

なんと、ライブ配信の世界でも360°映し出せます！今までの平面的な動画だと、「ちょっと見切れてる…」とか、「この先はどうなっているのかな？」は、見えないままでしたが、このサービスはぐるっと一周、しかも動画で見えるのです。新しいライブ配信の世界が広がります。

◆ 移動必須の現場もお手の物！コンパクトに持ち運べるエンコーダ

~（株）ソリトンシステムズ

マラソンなど、長距離を移動する際、長時間の撮影の際、ネックになるのが機材の重さと大きさではないでしょうか。このエンコーダならバッグパックに収まるので、持ち運びも簡単です。

◆ Ustream、YouTube、ニコ動など、ライブ配信といえばここ！ ~クローク（株）

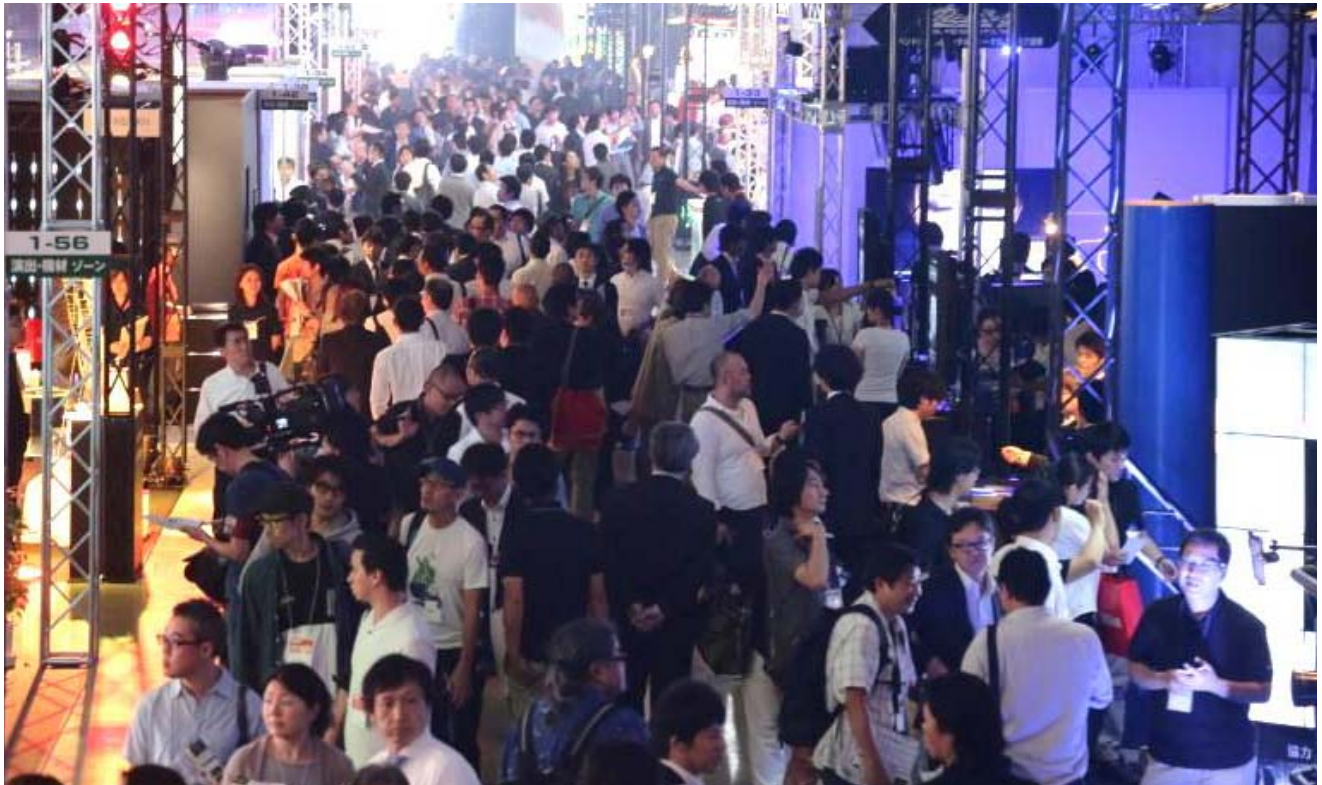
USTREAM 公認スタジオ「USTREAM STUDIO 恵比寿」の運営、ニコニコ生放送における公式生放送の運営委託も行っています。よって、番組の企画制作から、収録技術、スタジオ、配信までを一貫して行えるのが魅力です。

◆ タブレットを簡単操作で実現できるライブ配信 ~（株）Cerevo

タブレットで操作できるライブ配信機能搭載ビデオスイッチャー「LiveWedge」。単純明快なグラフィックのおかげで専門知識が無くともサクサク動かせる優れたものです。規模の大小を問わず様々なイベントでライブ配信が使われる今だからこそ手に入れたいツールの一つです。



(前回 2014 年会場風景)



(前回 2014 年会場風景)

会場では、実際のライブ配信映像もご覧いただけます！ ぜひ取材にお越しください！

紙面・番組に合わせて、企画の提案もさせていただきます！お気軽にご相談ください！！

※ 掲載の出展社数は 2015 年 4 月 14 日時点の共同出展社を含む最終見込みであり、開催時には増減の可能性があります。

取材申込フォーム (取材をご希望の方は下記に必要事項をご記入の上、FAX でご返送ください)
FAX: 03-3344-2400

貴社名				
ご所属・お役職			お名前	
TEL			FAX	
E-mail				
番組・媒体名				
放映・掲載予定日	月 日	企画提案	<input type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない
取材予定日	7月8日[水]	7月9日[木]	7月10日[金]	
セミナー聴講希望セッション				
プログラムの詳細はHPから				

<お問合せ> ライブ&イベント 産業展 事務局 リード エグジビション ジャパン株式会社 広報担当：西浦
TEL：03-3349-8507 FAX:03-3344-2400 HP: www.live-event.jp E-mail:nishiura@reedexpo.co.jp

今後このような FAX が不要の方は、次の□にチェックをし、そのまま FAX 03-3344-2400 宛にご返信ください。

今回送られた展示会に関する FAX を停止してください。

今後 E-mail での配信にしてください。(E-mail :)